

サステナビリティトップコミットメント

世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニーへ

資生堂グループは「美しい生活文化の創造」という企業使命のもと、100年先もステークホルダーの皆さまに愛され続ける企業、そして「世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニー」を目指し、2015年より中長期戦略「VISION 2020」を進めています。

VISION 2020の実現に向けて、資生堂は成長を加速します。

前半3カ年となる2015年から2017年を「事業基盤の再構築」の期間と位置づけ、国内外の課題を徹底的に解決し、積極的なマーケティング投資を実行しました。その結果、2020年に目標としていた売上高1兆円超を2017年に達成し、営業利益も過去最高の実績となりました。後半3カ年のスタートである2018年からは、「成長加速の新戦略」として、各地域のお客さまニーズに対応したブランド戦略を実行し、積極的なマーケティング投資を継続しながら、デジタルライゼーションの加速や新事業開発、さらにイノベーションによる新価値創造を進めていきます。そして、全ての価値を生み出す人材こそが成長の源泉と考え、人材への投資を積極的にを行い、グローバル経営体制も更に進化させてまいります。



VISION 2020のゴール

世界で勝てる日本発の
グローバルビューティーカンパニーへ

成長エネルギーが充満した会社へ

若々しさがみなぎる会社へ

世界の中で話題になる会社へ

若者があこがれてやまない会社へ

多様な文化が混じり合う会社へ

美は世界を変えられる ～本業による社会価値の創造～

“美”は人々の生活や、気持ちに密接に関わり、喜び、健康、エネルギー、自信、絆、エンパワーメントなどと共にあります。私たちは将来に渡って輝き続けるサステナブルな企業であるために、本業であるビューティービジネスそのものが社会価値創造につながるとの考えのもと活動しています。さらに「全てのステークホルダーに価値創造する中長期視点での経営」、「ESG(環境・社会・企業統治)を重視した経営」を実現することで、世界で最も信頼されるビューティーカンパニーを目指していきます。

当社は未来まで続く持続可能な国際社会の実現と発展に向けて、2004年に

国連グローバル・コンパクトに署名しています。国際社会の一員として、資生堂グループ全社員一人ひとりが高い倫理観と使命感を持ち、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献できるよう、グローバルな社会課題の解決に積極的に取り組んでいます。

「世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニー」の実現に向けて、変革を続ける当社の取り組みに対し、今後も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年4月
代表取締役 社長 兼 CEO

魚谷雅彦